

第7回（2010年度）「日本学術振興会賞」受賞候補推薦要項

1. 趣旨

わが国の学術研究の水準を世界のトップレベルにおいて発展させるためには、創造性に富み、優れた研究能力を有する若手研究者を早い段階から顕彰し、その研究意欲を高め、研究の発展を支援していく必要があります。この趣旨から日本学術振興会は、2004年度に日本学術振興会賞を創設しました。

2. 対象分野

人文・社会科学及び自然科学にわたる全分野

3. 授賞

授賞数は20件程度とし、受賞者には、賞状、賞牌及び副賞として研究奨励金110万円を贈呈します。

なお、日本学士院により、日本学術振興会賞受賞者の中から日本学士院学術奨励賞受賞者が選考されます。

4. 対象者

国内外の学術誌等に公表された論文、著書、その他の研究業績により学術上特に優れた成果を上げたと思われる者のうち、2010年4月1日現在以下の条件を満たす者とします。

- 1) 45歳未満であること
- 2) 博士の学位を取得していること（博士の学位を取得した者と同等以上の学術研究能力を有する者を含みます。）
- 3) 外国人の場合は推薦時点において我が国で5年以上研究者として大学院等研究機関に所属しており、今後も継続して我が国で研究活動を予定していること（なお、日本国籍を有する者の場合はこの条件を問いません。）

注：推薦は2年間有効です。第6回（2009年度）に推薦された候補者についても、今回の審査の対象となりますが、その後の研究活動により新たな研究業績を重ねていると思われる場合については、改めて推薦されることをお勧めします。

5. 推薦権者

- 1) 我が国の大学等研究機関の長（機関長推薦）
- 2) 優れた研究実績を有する我が国の学術研究者（個人推薦）

6. 推薦書の受付期間

2010年5月19日（水）～21日（金）（必着）

7. 推薦書類の提出先及び問合せ先

推薦書類は下記へ、配達記録の残る方法での送付によって提出してください。

〒102-8472 東京都千代田区一番町8番地

独立行政法人 日本学術振興会

総務部研究者養成課 「日本学術振興会賞」担当

TEL 03-3263-0912

FAX 03-3222-1986

応募方法・必要書類についての詳細は、<http://www.isps.go.jp/isps-prize/> をご覧下さい。